

麻生区



■人口 168,178 人 ■世帯数 70,817 世帯
■面積 23.11 km²
(2010年4月1日現在)

■ 区の概況と特性

- 麻生区は、1982年の行政区再編により多摩区から分区して誕生しました。「麻生」の名は、この地が8世紀ごろの朝廷への貢物だった麻布の原料である麻を産したことによると伝えられています。
- 1927年に小田急線の柿生駅が開設され、その後、1974年に新百合ヶ丘駅が誕生、更に小田急多摩線が開通しました。また、同沿線では栗木地区を初めに土地区画整理事業が進められ、マイコンシティも整備されました。2004年には区内8番目の駅となる「はるひ野駅」が誕生し、これら広域交通網の整備等により、麻生区の都市基盤整備が進められています。
- 新百合ヶ丘駅周辺地区には、区役所や国・県の出張所などの行政機関、大型商業施設などの都市機能が集積しています。また、2012年度には古沢地区に総合病院の新設が予定されるなど、市北部における広域拠点として機能強化が図られています。
- 麻生区の面積の約27%は市街化調整区域で、農地や山林が約4分の1を占めるなど、自然環境が豊かなまちです。2012年度には、黒川地区に「明治大学黒川新農場」の開場が予定され、農業振興地域でもある「岡上」・「黒川」・「早野」の各地区の農ある風景の保全など、環境を守り自然と調和したまちづくりが進められています。
- 「4大学（昭和音楽大学、玉川大学、田園調布学園大学、和光大学）公学協働ネットワーク」や今後開校予定の「（仮称）日本映画大学」、「明治大学黒川新農場」などの学術資源、さらに「マイコンシティ」などの産業資源など多様な地域資源もあります。

■ 区の現状と主な課題

新百合ヶ丘駅周辺に集積する芸術・文化資源

- 新百合ヶ丘駅周辺地区は、昭和音楽大学やアートセンターさらに来春開校予定の日本映画大学など文化・芸術関連施設が充実した地域として、多彩な芸術の発信拠点となっています。
- また、芸術・文化のまちづくりを進めている麻生区では、地域や民間企業などと協力して、川崎・しんゆり芸術祭（アルテッリッカしんゆり）や麻生音楽祭、KAWASAKI しんゆり映画祭、アート市、kirara@アートしんゆり、しんゆりオリーブまつり、麻生区文化祭など多様な芸術文化事業を展開しています。
- 芸術・文化のさまざまな活動を通じ、地域の方々の交流の促進や来訪者の増加による地域の活性化、麻生区の街のイメージアップにもつながっていることから、引き続き芸術・文化資源を活用したまちづくりを推進する必要があります。

区内の豊かなスポーツ資源

- 麻生区には、川崎フロンターレ麻生グラウンドや選手寮、東信電気株式会社卓球部など全国的に活躍するスポーツ団体や施設があります。それらと協働した活動を行うことで、地域の活性化を推進することが必要です。

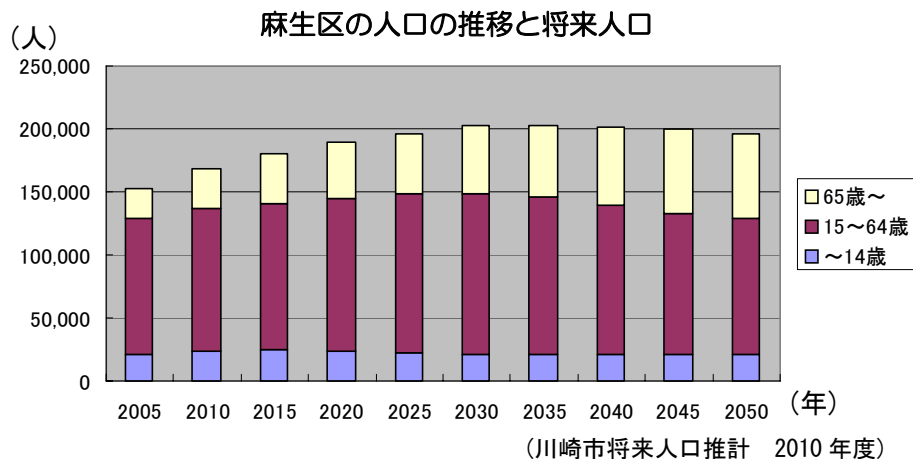
- 区のスポート振興を推進する「麻生スポーツセンター」を核にして、区内にある各種スポーツ団体などが情報共有や連携した事業展開を進めることで、スポーツ活動の活性化や普及・啓発を進めることが必要です。
- 区民が主体的に取り組むスポーツ大会への支援や健康づくりを促進する取組の実施などを通じ、区民の健康と体力の向上と躍動あるまちづくりを推進する必要があります。

コミュニティ活動等の状況

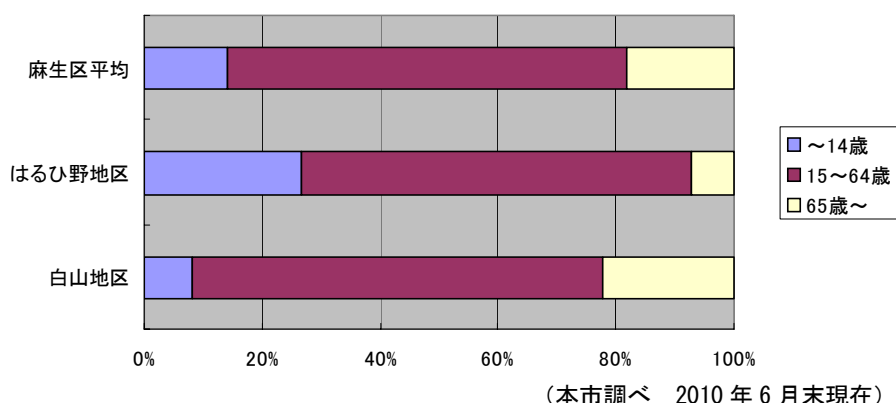
- 市民活動支援の区の拠点施設の一つである「麻生市民交流館やまゆり」が 2007 年に設置され、その運営を、区民が主体となり立ち上げた「NPO 法人あさお市民活動サポートセンター」が行っています。
- 開館3年目を迎えた「やまゆり」は、会議室の稼働率が8割を超え登録団体も480団体に至るなど、市民活動の場として広く活用されており、今後も安定的な運営が求められています。
- 地域においては、町内会・自治会を核にした、更なる地域活動の活性化が求められています。あわせて、地域福祉エリアを中心にしたさまざまな福祉関係団体等が横断的に連携を取るためのネットワークの構築が求められています。
- 区民自らが身近な地域課題を解決するための取組を支援する提案事業の再構築が求められています。

人口の増加と高齢化の進行

- 区内人口は、2035年をピークに20万2千人まで増加することが見込まれています。
- 黒川・片平・万福寺地区の土地区画整理事業が完成し、今後、古沢地区での土地区画整理事業も計画されており、特にそれらの地域を中心に今後も子育て世代の転入者の増加が見込まれています。子どもの増加に対応するため、認可保育所の整備や子育てに関する総合相談機能の充実などが求められています。
- 一方、開発から一定の年月が経過した白山・下麻生・虹ヶ丘地区では、人口減少傾向が見られ、あわせて、高齢化も進んでいます。高齢化率は、全区的に上昇傾向にあるため、地域の方々（区民・事業者・関係団体等）とも連携した、高齢者を見守り支援する地域ケア体制の充実が必要です。
- 人口や高齢者の増加に伴い、よりきめ細かく地域の犯罪・災害・火災等の情報の提供や共有化を進め、警察署、消防署、地域の自主安全パトロール活動・自主防災組織などとも連携し、より安全で安心なまちづくりを推進する必要があります。



年齢（3区分）別人口構成比比較



■ 地域の課題解決に向けた主要な取組

① 芸術・文化のまちづくりの推進

■ 計画期間(2011～2013年度)の取組

「NPO法人しんゆり・芸術のまちづくり」などと協働した取組を進め、芸術関連組織の行う活動を支援して芸術のまちづくりを推進するとともに、芸術・文化を中心にした地域情報の収集・発信を行います。

また、地域文化団体などと連携して伝統・伝承文化技術に関連する事業を実施し、区内及び近隣地域に区特有の伝統・伝承文化の浸透を図ります。

■ 具体的な事業

- | | |
|------------------|------------------|
| ⇒ しんゆり・芸術のまち推進事業 | 【区役所と関係局が連携した取組】 |
| ふるさとあさお再発見事業 | 【区役所の主体的な取組】 |
| 麻生音楽祭事業 | 【区役所の主体的な取組】 |
| あさお観光資源の魅力紹介事業 | 【区役所の主体的な取組】 |

② スポーツのまち麻生の推進

■ 計画期間(2011～2013年度)の取組

「川崎フロンターレ麻生グラウンド」をはじめとした、区内のさまざまなスポーツ資源を活用した連携事業を実施するとともに、「麻生スポーツセンター」を核にしたスポーツ関連組織で構成される「麻生区スポーツ推進組織」の設置・運営支援などを通じて、魅力あるスポーツのまちづくりを推進します。

また、ニュースポーツやシニアスポーツの普及・啓発やスポーツフェスティバルへの支援などを通じ、区民の健康と体力の向上などを推進します。

■ 具体的な事業

- | | |
|----------------------|--------------|
| ⇒ (仮称) スポーツのまち麻生推進事業 | 【区役所の主体的な取組】 |
|----------------------|--------------|

③ コミュニティづくりの推進

■計画期間（2011～2013年度）の取組

地域コミュニティの核となる、町内会・自治会活動のさまざまな支援を通じ、地域活性化に向けた取組を推進します。あわせて、「麻生市民交流館やまゆり」を区における市民活動支援の拠点の一つとして整備し、市民活動に対する中間支援機能の維持を図るとともに、市民組織による運営を支援します。

また、第3期あさお福祉計画の中核事業に位置付けられている、区内の保健福祉エリアごとに地域福祉ネットワークを発足し、地域福祉の推進を図ります。

さらに、地域課題解決に向けた取組を行う市民団体などを支援する(仮称)地域課題解決型提案事業を新設し実施します。

■具体的な事業

⇒ 麻生区市民活動支援施設活用事業	【区役所と関係局が連携した取組】
麻生区市民活動支援施設利用促進事業	【区役所の主体的な取組】
麻生区地域コミュニティ活動支援事業	【区役所の主体的な取組】
小地域のつながりネット支援事業	【区役所の主体的な取組】
(仮称) 地域課題解決型提案事業	【区役所の主体的な取組】

④ 高齢者・子どもが安心して暮らせるまちづくりの推進

■計画期間（2011～2013年度）の取組

今後、高齢化率の上昇やひとり暮らし高齢者の増加が見込まれています。それら高齢者の方で何らかの原因で生活維持が困難になっている高齢者を発見・支援する「安心見守りネット」を事業者や関係機関と協力して行い、高齢者の見守りを推進します。

当面増加が見込まれている子育て世代の転入に伴う子育て支援については、こども支援室が中心となり、区内子ども関連情報の収集・整理などを行ない、関係機関と連携した相談窓口の運営を実施します。また、公学連携ネットワークや新設される「(仮称)日本映画大学」や「明治大学黒川新農場」などの地域資源とも連携した事業等を通じ、子育て支援等を推進します。

また、区民が安全で安心して暮らすことができるように、区民に対し身近な地域情報を迅速かつ正確に発信できる体制を構築するとともに、あわせて、警察署・消防署・地域と連携した取組を推進します。

■具体的な事業

⇒ 麻生区安全・安心まちづくり推進事業	【区役所の主体的な取組】
子育て支援・企画事業	【区役所の主体的な取組】
こども関連大学連携事業	【区役所の主体的な取組】
高齢者見守りネットワーク事業	【区役所の主体的な取組】

～参加と協働の取組～

■ 区民会議

<これまでの審議状況>

2006年にスタートした第1期の区民会議では、全体テーマを「心が響きあう地域づくり」とし、個別テーマとして「地域のつながり『あいさつ』がはじまり」「高齢者が輝く地域づくり」「地元農産物と地域交流」の3つの課題を掲げて調査・審議などを行いました。2008年からスタートした第2期区民会議では、第1期の全体テーマを引き継ぎ、それまでの取組や成果を活かしながら、誰もが暮らしやすいまちづくりをめざして課題解決に向けた調査審議を行いました。

<区民会議の審議を踏まえた主な取組>

●企画部会の取組

①区民会議の広報・広聴として、区民会議ニュースの発行や区民と意見交換を行う出前フォーラム（区内3か所）と第2期区民会議の取組を報告する区民会議フォーラムを開催しました。

●地域交流部会の取組

①地域の拠点施設の1つである「こども文化センター」の調査等の実施を行いました。

②「川崎・しんゆり芸術祭（アルテリッカしんゆり）」の開催にあわせた、小・中学生の絵画展示や地域の団体などと連携した美化清掃活動を行いました。

③「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラム、専修大学商学部の学生と協働し、オリジナルエコバッグの作成を通じた異世代間交流を実施しました。

④町内会・自治会などが地域の中で取り組んでいるコミュニティ活動の事例集を作成しました。

●環境部会の取組

①生ごみリサイクルと地産地消の取組のモデル事業を、レストランあさお、東京農業大学、農家などと協働して事業を実施するとともに、フォーラムの開催や各種相談会への支援を行いました。

②麻生区内におけるエコ関連の取組事例などを調査し、主に小学生向けの教材として、区の環境に関する基礎データや身近なエコ関連の取組事例を紹介する「麻生区エコカルテ」を作成しました。

■ 市民提案による協働の取組

<区民提案型事業>

麻生区では、地域社会の抱える課題を解決することを目的として、区民自らが地域の課題を発見し、解決していこうとする活動を支援していくため、次の3つの区民提案型事業を実施しています。

●麻生区地域コミュニティ活動支援事業

新たな地域のコミュニティづくりにつながる市民活動団体の活動を支援します。

●小地域のつながりネット支援事業

区内の小地域（町会・自治会規模～小学校区）内の保健・福祉の課題解決のため、地域内の特性を踏まえた取組を通じて、地域保健・福祉のつながりネットワークを構築する事業を支援します。

●町内会事業提案事業

地域の課題解決のために町内会・自治会が取り組む事業を募集し、選定された事業を提案者である町内会・自治会に委託することで、地域コミュニティの活性化と町内会・自治会への加入促進を図ります。

<今後の展開>

●（仮称）地域課題解決型提案事業の新設

区民が発見した地域課題や区民会議で調査・審議された課題の解決を図るため、2012年度から新たな事業提案制度を設けるとともに、「小地域のつながりネット支援事業」「町内会事業提案事業」を新制度に統合し、より効果的な事業実施をめざします。



プレゼンテーション模様

■計画期間の具体的な取組

事業名	事業内容	計画期間（2011～2013年度） の具体的な取組
-----	------	------------------------------

I 安全で快適に暮らすまちづくり

I - 1 暮らしの安全を守る

麻生区安全・安心まちづくり事業 （安全・安心まちづくり事業） ※⇒主要な取組④	区民の安全・安心への意識の高揚を図り、地域組織の活動支援や身近な犯罪、災害等の情報発信を通じて、安全で安心に暮らせるまちづくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●警察署・消防署を連携した研修会、講習会の開催 ●自主安全パトロール活動組織の支援 ●（仮称）情報発信システムの運用
---	--	--

I - 2 災害や危機に備える

消防署所の適正配置 〈局事業〉	人口動態を踏まえて、市全体のバランスを考慮し、効率的な消防署所の配置を推進します。	●（仮）栗木出張所の新設に向けた取組
消防署所の改築事業 〈局事業〉	耐震補強の必要な老朽建物を計画的に整備し、防災拠点の確保と初動体制の強化を図ります。	●柿生出張所の改築

I - 4 快適な地域交通環境をつくる

バリアフリー重点整備地区交通安全施設整備事業 〈局事業〉	主要駅を中心としたバリアフリー重点整備地区の公共施設等への経路において、バリアフリー対策を実施します。	●重点整備地区（新百合ヶ丘駅周辺地区）のバリアフリー化の推進
あんしん歩行エリア整備事業 〈局事業〉	交通管理者及び市民の参加により整備計画が策定された地区について、交通安全対策を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ●あんしん歩行エリア（柿生駅周辺地区）の交差点のカラー化等の実施 ●あんしん歩行エリア（新百合ヶ丘駅周辺地区）の歩道改築等の実施・整備完了
放置自転車対策事業 〈局事業〉	放置自転車の解消に向けた駐輪場整備や放置禁止区域の指定など、放置自転車防止対策を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●総合的な放置自転車対策への対応 ①放置禁止区域の指定の拡大 ②ソフト施策の推進（誘導・啓発等の実施）

II 幸せな暮らしを共に支えるまちづくり

II - 1 超高齢社会を見据えた安心のしくみを育てる

小地域のつながりネット支援事業 （地域福祉・健康づくり事業） ※⇒主要な取組③	保健福祉の生活課題を解決するため、地域のつながりづくりを推進し、地域特性にあわせた共助のしくみづくりを行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域福祉ネットワークの発足 ●地域懇談会の開催 ●提案型事業の募集・選定・実施
高齢者見守りネットワーク事業 （地域福祉・健康づくり事業） ※⇒主要な取組④	区内の関係団体・事業者と連携し、支援の必要なひとり暮らし等の高齢者を発見・支援する「見守りネットワーク」を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●協力事業者の拡充 ●町内会等への周知 ●情報交換会の開催 ●「見守りガイドブック」の発行

事業名	事業内容	計画期間（2011～2013年度） の具体的な取組
介護サービスの基盤整備事業 〈局事業〉	多様な主体・手法により特別養護老人ホームや介護老人保健施設など介護保険制度における基盤整備を進めます。	●特別養護老人ホームの開所（2013年度） ・白山中学校跡地 130床程度 ・虹ヶ丘地区 29床程度
Ⅱ - 5 地域での確かな医療を供給する。		
地域医療対策事業 〈局事業〉	地域医療体制の充実を支援するとともに、良質な医療を提供します。	●民間医療法人による新百合ヶ丘総合病院の開設（2012年度）

Ⅲ 人を育て心を育むまちづくり

Ⅲ - 1 子育てを地域社会全体で支える

こども関連大学連携事業 （総合的な子ども支援事業） ※⇒主要な取組④	地域の大学と連携し、大学が有する知的資源・人材等を活用した子育て支援事業を実施します。	●各種コンサートの開催 ●未就学児支援事業の実施 ●大学との連携を強化した事業の実施
子育て支援・企画事業 （総合的な子ども支援事業） ※⇒主要な取組④	子ども支援機能を強化するため、保育所や学校など関係機関と連携した施策展開を図り、総合的な子ども支援の更なる充実を図ります。	●子ども関連ネットワーク会議の開催開催 ●地域の各種機関と連携した子育て支援策の実施 ・子育てボランティア派遣の実施 ・子どもの発達研修会の開催
認可保育所の整備 〈局事業〉	保育受入枠の拡大を図るため認可保育所を整備します。	●新規開所 はるひ野4丁目地内（2012年度） ●民営化による新築・開所 1か所 百合丘保育園（2012年度）

Ⅲ - 2 子どもが生きる力を身につける

学校教育施設の増築事業 〈局事業〉	児童生徒の増加に対応した教育環境整備を実施します。	●整備着手 はるひ野小学校（2012年度）
----------------------	---------------------------	--------------------------

Ⅲ - 3 生涯を通じて学び成長する

（仮称）スポーツのまち麻生推進事業 （地域資源活用事業） ※⇒主要な取組②	区内のスポーツ資源を活用し、魅力ある「スポーツのまちづくり」を推進するとともに、スポーツを通じて豊かな人間性を育む環境づくりを進めます。	●スポーツ資源を活用した事業の実施 ●（仮）麻生区スポーツ推進組織の設置 ●スポーツ関連情報の発信 ●各種スポーツ大会の支援
---	--	---

Ⅳ 環境を守り自然と調和したまちづくり

Ⅳ - 1 環境に配慮し循環型のしくみをつくる

エコのまち麻生推進事業 （環境まちづくり事業） 【区民会議課題】	身近なエコ活動の紹介等を通じて、区民のエコ活動に対する関心を高め、「エコのまち麻生」を推進します。	●（仮称）環境フェアの開催 ●パンフレット、区役所のエコ関連設備を通じたエコ活動の普及啓発 ●明治大学黒川新農場と連携した事業の検討・実施
--	---	---

事業名	事業内容	計画期間（2011～2013年度） の具体的な取組
IV-2 生活環境を守る		
リサイクルパークあさお整備事業 ＜局事業＞	ごみ焼却施設の更新に加えて、資源化処理施設を建設し、北部地域の総合的な廃棄物処理施設として整備します。	<ul style="list-style-type: none"> ●ごみ焼却処理施設の完成（2011年度） ●資源化処理施設工事着手（2011年度）
IV-3 緑豊かな環境をつくりだす		
農業公園、交流促進型地域農業活性化事業 ＜局事業＞	麻生区の地域資源を活かしてグリーン・ツーリズムを推進し、都市農業及び地域の振興を図るとともに、市民へ農とのふれあいの場を提供します。	<ul style="list-style-type: none"> ●グリーン・ツーリズム計画の変更及び岡上地区事業実施計画の策定 ●黒川地区大型農産物直売所せしサモスを活用した市民交流型農業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①地域農産物・特産物の販売・PR ②農業情報センターにおけるイベント等の開催 ●明治大学黒川新農場の開場と公開エリアを活用した公開講座等の実施 ●明治大学農学部・川崎市による黒川地域連携協議会の運営と専門部会による連携課題の推進 ●里地里山用地の整備及び活用
都市農地・保全活用事業 ＜局事業＞	災害時における市民の一時避難場所の確保や遊休農地解消等を進めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●早野地区周辺ハープ活用実践モデル事業の推進 ●遊休農地の解消に係る啓発活動
早野聖地公園整備事業 ＜局事業＞	本市の第2霊園として、墓地需要に対応するため安定供給を目指し、整備を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●新規墓所整備実施約650か所 ●計画的な用地取得 ●次期整備区域における新規墓所整備に向けた取組の推進

V 活力にあふれ躍動するまちづくり

V-1 川崎を支える産業を振興する

営農団地整備事業 ＜局事業＞	農業振興地域の農業生産基盤等の整備を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ●早野地区暗きょ排水整備の推進
-------------------	-------------------------	---

V-5 都市の拠点機能を整備する

新百合ヶ丘駅周辺交通環境対策事業 ＜局事業＞	駅周辺の交通環境に関する課題に適切に対応し、魅力ある広域拠点の形成を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●地区交通環境に関する調査などの実施 ●調査に基づく整備メニューの検討・更新
---------------------------	--	---

V-6 基幹的な交通体系を構築する

道路改良事業（国県道） ＜局事業＞	都市活動を支える都市基盤としての国道・県道の整備を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●国道・県道の道路改良事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①整備完了 <ul style="list-style-type: none"> ・一般県道稲城読売ランド前停車場（細山）（2011年度） ・一般県道上麻生連光寺（片平）（2012年度） ②整備推進 <ul style="list-style-type: none"> ・主要地方道横浜上麻生（下麻生）
街路整備事業 ＜局事業＞	都市活動を支える都市基盤としての都市計画道路の整備を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●都市計画道路整備の推進 <ul style="list-style-type: none"> ①整備完了 <ul style="list-style-type: none"> ・菅早野線（白山）（2012年度） ・世田谷町田線（万福寺）（2012年度） ②整備推進 <ul style="list-style-type: none"> ・菅早野線（下麻生） ・尻手黒川線（Ⅳ期） ・世田谷町田線（片平、上麻生） ・野川柿生線（王禅寺）

事業名	事業内容	計画期間（2011～2013年度） の具体的な取組
-----	------	------------------------------

VI 個性と魅力が輝くまちづくり

VI-1 川崎の魅力を育て発信する

しんゆり・芸術のまち推進事業 （地域資源活用事業） ＜局区連携事業＞ ※⇒主要な取組①	新百合ヶ丘駅周辺に集積する芸術関係の施設、人材等の地域資源を活かし、「しんゆり・芸術のまちづくり」の確立をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> ●民間推進組織の支援 ●「芸術のまち」を中心とした地域情報の収集・発信 ●芸術関連イベントの支援
麻生音楽祭事業 （地域資源活用事業） ※⇒主要な取組①	区内で活動している音楽団体や学校の音楽グループ等が演奏する区民主体の音楽祭を開催し、「芸術のまちづくり」を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●区民参加型音楽祭の開催 ●舞台運営の講習会の開催
ふるさとあさお再発見事業 （地域資源活用事業） ※⇒主要な取組①	区内の伝統伝承文化を広く紹介し、「ふるさとあさお」の醸成及び継承をめざします。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域文化団体等と連携した事業の実施 ●伝統伝承文化紹介事業の実施
あさお観光資源の魅力紹介事業 ※⇒主要な取組①	区内の観光資源の魅力を発信することにより、地域の活性化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●麻生区観光写真コンクール企画・実施・検証 ●入賞作品の展示会等の実施 ●観光ガイドブック「麻生の魅力」の見直し及び改訂版の発行 ●検証を踏まえたあさお観光資源の魅力紹介事業の企画・実施
（仮称）区制30周年記念事業 （地域資源活用事業）	2012年の区制30周年を記念する事業を実行委員会を立ち上げ実施します。また、区の花・木を選定し、区への愛着を高めることをめざします。	<ul style="list-style-type: none"> ●実行委員会の設置 ●区制30周年記念事業の実施 ●区の花・木の選定
映像のまち・かわさき推進事業 ＜局事業＞	映像関連事業者との連携により本市の魅力を発信し、映像を核としたまちづくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●（仮称）日本映画大学との連携による人材育成に向けた取組の推進

VII 参加と協働による市民自治のまちづくり

VII-2 市民と協働して地域課題を解決する

麻生区市民活動支援施設活用事業 （地域課題対応その他事業） ＜局区連携事業＞ ※⇒主要な取組③	区における市民活動支援の拠点として「麻生市民交流館やまゆり」を整備するとともに、運営主体である市民組織と協働し、市民活動の一層の促進を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> ●市民活動の「場」の提供 ●地域のネットワークを活用した人材交流の推進
麻生区地域コミュニティ活動支援事業 （地域課題対応その他事業） ※⇒主要な取組③	「麻生市民交流館やまゆり」を運営する市民組織を事務局とし、新たな地域コミュニティづくりにつながる市民活動団体等の活動を支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ●提案型事業の募集・選定・実施 ●選定された事業の支援 ●事業実施報告会の開催
麻生区市民活動支援施設利用促進事業 （地域課題対応その他事業） ※⇒主要な取組③	川崎市自治基本条例、区行政改革の実行計画書等に基づき、区民が自主的に行う社会貢献活動を支援し、地域における区民の手によるまちづくり活動を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●各世代や市民活動団体を対象にした交流イベント、人材育成講座等の実施 ●情報発信手段としての地域ネットワークサイトの運営及び区民記者の養成 ●市民活動相談窓口の維持運営 ●印刷作業に必要な機器及びIT環境の整備
（仮称）地域課題解決型提案事業 （地域課題対応その他事業） ※⇒主要な取組③	地域課題の発見と解決を図るため、区民と協働して提案型事業に取り組み、より住みよいまちづくりを推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●提案型事業の募集・選定・実施 ●事業実施報告の検証